

令和5年1月～令和5年3月

整理番号	受信または投書日	事項または題名	ご意見ご要望等	回答	回答部署	分類
1	R5.1.5	音楽に溢れる街	偶然、ヴェルサウオークで鶴城中学吹奏楽部の演奏を聴きました。西尾市の小学校・中学校・高等学校の吹奏楽部が持ち回りで、月に二回程度、ヴェルサウオークなど人の集まる場所で演奏を西尾市主導で行ってはどうでしょうか。各学校の発表の機会も増えるし、市民も音楽に親しむ機会が増えると思います。市民会館で定期演奏会としてではなく、市民が気楽に聴ける場所で行うとよいと思います。浜松市では浜松駅前広場で行われているようです。	このたびは、吹奏楽部の活動について、ご意見をいただき、ありがとうございます。また、先日は、鶴城中学校の演奏を聴いていただき、生徒の励みとなりました。重ねてお礼申し上げます。小中学校に関わる部分について、教育委員会として回答いたします。 小学校のマーチングバンド部、中学校の吹奏楽部・オーケストラ部は、各校が目標とする発表の場、コンクール等を設定し、それに向けて練習を行っております。今回、聴いていただいた鶴城中学校は、外部からの打診を受け、学校判断で実施したものです。 各校、楽器を初めて扱う児童生徒がおり、また、課題曲、自由曲など、練習する曲数も多いことから、音合わせ等に大変苦労しております。そのため、各校が目標とするところを目指すのが精一杯というのが現状です。このような状況から、教育委員会主導により、一律に発表の場を設けることは考えておりません。 今回のような発表の機会をいただける場合には、関係校に対して情報を提供してまいります。 多くの方々の前で演奏することは、子供たちにとっても、市民にとっても有意義な時間であると考えております。今回のような小中学生の演奏の場に行かれた際には、温かい声援をおくっていただけたら幸いです。	学校教育課	教育
2	R5.1.16	文化会館のトイレ出入口について	文化会館トイレの出入口について、入口と出口を別にしてください。 こうすることで、使用者の具体的な動きは、まず、入口から進み、用を済ませ手洗い、次に出口(入口とは別の方向)へ行き、通路に出ることで人の流れもスムーズにいくと思います。 一番大切なことは、個々の命を守ることです。特に、予想されぬ災害等の発生、それに加えて人々の密集から感染症などの多発等も予想されるので、今回の文化会館大規模回収でぜひ入口と出口を別にしてください。強く要望します。	文化会館のトイレにつきましては、利用される多くの方から「女子トイレが少ない」、「和便器は利用しづらい」といったご意見をいただいております。今回の大改修において、全館のトイレを洋式化するとともに、可能な限り女子トイレを増設することといたしました。 ご意見をいただきましたトイレは、大ホールのトイレと思われませんが、現在、トイレの外側(北側)の壁には、加藤唐九郎氏の貴重な作品(陶壁画)があり、作品を残した形で改修作業を進めます。そのため、大ホールのトイレ全体の面積を増やすことができませんので、現状の間取りを大幅に変更し、女子トイレを3か所増やすとともに、男女のトイレそれぞれにある2か所の出入口(東西)は、それぞれ1か所にする予定です。ご提案いただきました一方通行での利用はできませんが、まずは、課題となっていた女子トイレの増加を最優先に考え改修する予定でありますので、ご理解くださるようお願いいたします。 災害発生時における施設利用者の避難経路の確保や新型コロナウイルスなどの感染症対策につきましては、引き続き、適切な対応ができるよう施設を管理する指定管理者としっかりと考えてまいります。	観光文化振興課	施設

令和5年1月～令和5年3月

整理番号	受信または投書日	事項または題名	ご意見ご要望等	回答	回答部署	分類
3	R5.1.23	駅の近くに学習できるスペースが欲しい	名鉄西尾駅近くに、高校生等が自習できる施設があるといひです。本当は図書館があるといひのですが、コンベンションホールが空いている時は開放してくれると嬉しいひです。 家だと、兄弟がうるさくて勉強できませんし、テレビ等の誘惑もあります。また、地元の図書館に学校帰りに寄ることは難しいひです。子供達が勉学に励み、西尾市の未来が明るくなりますように。	西尾コンベンションホールは、市の玄関口として、市内外を問わず多くの方が交流できる駅周辺の「にぎわい創出」に寄与する施設として平成30年10月にオープンしました。 この施設は、民間会社が運営しており、大ホールや多目的ルームを備え、企業などの周年事業、総会、展示会、研修会等に利用されています。 今回のご意見につきまして、運営する民間会社に確認したところ、大ホールは規模や机などの出し入れの面から学習室には不向きであり、また多目的ルームの最近の利用状況としましては、企業の研修会などの利用が多く、稼働率9割を超える月もあり、また採算面や管理面からも学習室としての一般開放は難しいとのことでした。 なお、市が管理する生涯学習施設（ふれあいセンター・公民館・地域交流センター）では、当日に利用予約がなく空いている貸室を学習スペースとして無料開放しています。西尾駅の最寄りの施設では中央ふれあいセンターがありますのでよろしければご利用ください。生涯学習施設に関する詳細につきましては、生涯学習課（電話0563-55-3515）へお問い合わせください。	都市計画課	施設
4	R5.1.23	寺津シルバーパーク	寺津シルバーパークのトイレが臭ひです。無くすか、建て替えをしてください。 また、ベンチ等も木製で古いひので、無くすか、新しくしてください。掃除をされているところを見かけたことはあります。 イチョウの落ち葉が家まで飛んできます。中村市長、見に来てください。	このたびは、寺津シルバーパークに関しまして、ご不快な思ひをさせてしまい、誠に申し訳ございませんでした。 寺津シルバーパークのトイレにつきましては、西尾市シルバー人材センターへ週1回清掃を委託しています。 ベンチ等につきましては、毎年業者による定期点検を行っており、指摘のあったものについて交換や撤去を行っています。 落葉につきましては、枯葉の時期に状況を確認し、必要に応じて清掃を検討してまいります。 ご意見をお寄せいただき、早速現地を確認しました。今回の現地確認では、不適切な状況は確認できませんでしたが、訪れる方々に快適にご利用いただけるよう、今後も適切な維持管理を継続してまいりますので、ご理解、ご協力の程よろしくお願ひします。 今後もお気付きの点がございましたらお知らせください。	長寿課	施設

令和5年1月～令和5年3月

整理番号	受信または投書日	事項または題名	ご意見ご要望等	回答	回答部署	分類
5	R5.1.23	市長と語る市政懇談会の実施を増やしてほしい	<p>「市長と語る市政懇談会」について、次のように希望します。</p> <p>1 実施の回数を増やしてほしい 市民にとっては、市長や市役所の方に質問できる良い機会です。ぜひ開催回数を増やしてください。開催回数が増やすと、人件費等費用がかかると思います。例えば、市長だけの会を設けるなどして、規模を小さくしても開催回数を増やしてほしいです。 「出張・市長のどこでもトーク」もあるかと思いますが、市民歴が浅いと、西尾市在住・在勤・在学の方を10人集めて開催を依頼することは難易度が高いと感じます。</p> <p>2 議題ごとに実施してほしい 何度か出席していますが、意見が多岐にわたり、ひとつの議題を深めていくことができないと感じています。現在は町内会ごとの意見を集める方法で開催していますが、ある程度議題を限定した会を開催してほしいです。</p> <p>3 市政懇談会で質問すべき質問例・意見例を作成、周知してほしい 市民の質問の中には、ごく個人的な内容や些細な内容などもあります。市役所に問い合わせる、市民の声に投稿するなど、別の手段もあります。市政懇談会で質問をするということは、そこに参加する他の多くの市民や市役所の方々の時間を使う事となります。より有意義な市政懇談会にするためにも、①市役所に問い合わせるべき質問や意見、②市民の声に投稿すべき質問や意見、③市政懇談会で聴くべき質問や意見 と、段階に分けた質問例・意見例を作成し、周知してほしいです。 人によって重要度は異なりますので、一概には言えませんが、何か指針があるとより有意義な時間にできると考えます。 令和5年度の開催も楽しみにしております。より良い西尾市になるよう、市民としてできることをやっていきたいです。</p>	<p>令和元年度までの「市長と語る市政懇談会」は、市内全域を、中学校区単位を基本とする11地区に分け、隔年で開催していましたが、代表町内会長から、より小規模な単位で開催を望む声があったこと、地区ごとの人口数に偏りがあったこと、開催にかかる町内会の負担軽減を求める声があったことなどから、代表町内会長や市議会議員にご意見を伺い、開催方法を見直しました。 令和3年度からは、市内全域を、小学校区単位を基本とする16地区に分け、市長の任期に合わせ、4年間(令和6年度まで)で16地区を一巡する方法としました。 市政懇談会は、市長と市民が一堂に会して、地域の課題を共有するとともに、市政に対する様々なご意見等を直接お聴きし、市政運営に反映させる意見交換の場として開催しています。そのため、当日は、発言していただく内容を特に限定しておりません。 以上の理由から、「市長と語る市政懇談会」の実施回数及び実施方法につきましては、令和6年度までは現在の形で開催してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。 「市長と語る市政懇談会」や「市民の声」等でお寄せいただいた質問や意見、それに対する回答は、市ホームページで公開していますので参考にしてください。</p>	広報広聴課	行政

整理番号	受信または投書日	事項または題名	ご意見ご要望等	回答	回答部署	分類
6	R5.1.26	全国及び西尾市における月別死者数急増に関する質問と要望	<p>月別死者数について、2021年から2022年にかけて、全国的に死者数が増加しています。市の状況を担当課に問い合わせたところ、西尾市も同様でした。</p> <p>本市における年間死者数は、</p> <p>2017年 1687名 2018年 1666名 2019年 1694名 2020年 1616名 2021年 1826名 2022年 1962名</p> <p>となっています。2017年から2019年の3年間の本市における年間死者数の平均は1682名です。これに対して2021年は109名、2022年は280名多くの方が亡くなっています。</p> <p>死者数増加の要因として高齢化が考えられますが、本市における2020年までの年間死者数の増加率は多くても前年比約1.6%に留まっています。ところが、2021年は約13%増、2022年は、約7%増という異常値が出ており、過去に例を見ない増加率です。</p> <p>原因としてコロナウイルス感染症による死者数増加が考えられますが、2020年は全国においても本市においても死者数は減少しています。</p> <p>日本において感染症第一例目の報告が上がったのは2020年1月15日です。2020年は感染症対策として緊急事態宣言が出され未曾有の事態となりました。しかし、コロナウイルスは弱毒化しており、2021年から2022年にかけて重症者や死亡者は減少傾向にあります。</p> <p>コロナでも高齢化でも説明がつかず、大きな天災等も起こっていないのになぜ亡くなった方の増加率が増えているのでしょうか。2021年から始まり、現在も続くこと、市民全体に関わる大きな変化としてコロナワクチン接種が挙げられます。</p> <p>2022年10月27日参議院厚生労働委員会で、「超過死亡とワクチン接種について因果関係がないのなら証拠を提示してほしい」という質問に対し、「現段階では因果関係があるのかないのか判断そこで、質問です。</p> <p>1 2021年から2022年にかけて、年間死者数の増加について把握していますか。 2 これに対する要因の調査はしていますか。 3 これに対する要因は何であると考えていますか。</p> <p>また、要望として</p> <p>1 全国的にも、本市においても、2021年から2022年の死者数が急増している事実を広く市民に周知してください。 2 これに対する要因の調査をしていないなら、調査をお願いいたします。特に、死者のコロナウイルス感染からの日数、コロナワクチン接種日、接種回数、種類、死亡日、接種から死亡までの調査の実施をお願いします。</p> <p>西尾市民が安心して暮らせるよう、どうぞ上記質問への回答と、要望の実施をお願いいたします。今後とも、より良い西尾市となるよう、市民としても行動してまいります。</p>	<p>西尾市の年間死者数及び死因は、愛知県衛生年報により主要死因別に把握しております。衛生年報は、人口動態統計を始め、衛生行政に関する各種統計資料を収録したもので、衛生行政運営の参考にしております。現在、2020(令和2)年までの統計が公開されており、最も割合が高い死因は、悪性新生物で、人数は428人、全死因の27%を占めています(愛知県衛生年報より)。</p> <p>新型コロナウイルス感染症等を含む衛生統計の調査は、統計法に基づき愛知県が行っており、市は情報を持っておらず、また、調査する権限がありません。</p> <p>また、2021(令和3)年及び2022(令和4)年の統計結果が公開されていないことから、現時点では死者数及び死因を把握することができません。</p> <p>ご要望のありました市民への周知につきましては、考えておりませんので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>	健康課	健康・医療

令和5年1月～令和5年3月

整理番号	受信または投書日	事項または題名	ご意見ご要望等	回答	回答部署	分類
7	R5.2.6	楠村町の保育園移転について	平坂保育園の楠村町への移転については、まだ確実ではないという話と、確実だという話の両方聞きます。町内会のアンケートで、少なくとも自分の班は、移転反対の意見が圧倒的多数です。それでも移転はするのですか。町民及び市民の声は届いていますか。今後の進め方が全く不透明ですので、市ホームページ以外で広く開示するとともに、各戸に郵送するなどの方法で伝えてください。	平坂保育園の移転に関して、市からの説明が不十分であったため、●●様を始め地域の皆様にご心配をお掛けしておりますこと、誠に申し訳ございません。平坂保育園の移転につきましては、令和2年9月24日に平坂小学校区町内会及び平坂保育園父母の会から、平坂保育園は老朽化が著しく、また、現在の場所では狭いため、移転を含めて検討して欲しいという要望書が提出されました。要望書の提出を受けまして、市は内部及び平坂保育園運営事業者とで検討を重ね、西尾天神前土地区画整理事業地内への移転することとし、計画を進めてきましたが、予算確保の目途など不確定要素がある中での外部への公表を控えさせていただいております。この度、令和5年3月議会において、施政方針や令和5年度予算を外部に発表できることとなりましたので、ご理解ください。現在、令和5年4月から5月中を目途に、地域の皆さまのご意見をお聴きする機会を設けるための準備を進めております。移転に伴う今後のスケジュール等につきましては、チラシを作成し、楠村町全体に回覧または全戸配布するなどの方法で、事業内容の周知に努めてまいります。少子化対策の一環である子育て支援は、国においても最重要課題として挙げられているところであり、将来を担う子どもたちのため、西尾市の子育てをする環境の整備に、地域の皆様のご理解とご協力をいただきますよう切にお願いいたします。	保育課	出産・子育て
8	R5.2.6	名鉄西尾・蒲郡線を活性化させる計画	名鉄西尾・蒲郡線を活性化するため、東幡豆駅から吉良吉田駅までをウォーキングコースを設けてはどうですか。また、宮崎海岸あたりに、日帰り入浴できる新しい施設を作り、露天風呂で三河湾の絶景を楽しむことを売りにすれば、人が来ると思います。	名鉄西尾・蒲郡線の活性化に関するご提案、ありがとうございます。ウォーキングコースにつきましては、幡豆地区を中心に吉良地区との境あたりまでをエリアとした「はず夢ウォーク」という常設ウォーキングコースの設定がございます。各所に設置されているサインを目印に、文化財施設や民話のスポットなどを巡るコースが全5コースあり、好きなタイミングでお楽しみいただけるほか、年4～5回ウォーキングイベントを開催しております。名鉄の駅がスタート・ゴールに設定されているため、名鉄西尾・蒲郡線の利用促進イベントとして取り組んでいます。このほか、「にしがましーサイドウォーク」というイベントも年1回開催しています。名鉄の駅をスタート・ゴールとして海岸沿いを歩くコースを設定し、眺望はもちろん、コース上に設けるチェックポイントなどもお楽しみいただけるイベントです。今年度は3月12日曜日に、「徳川家康ゆかりの地を巡る」をテーマに開催いたします。また、宮崎海岸あたりの入浴施設でございますが、当該地区には既に吉良温泉として約10軒の温泉旅館等が営業しており、日帰り入浴や露天風呂が楽しめる場所もございます。また、どの旅館等も三河湾の眺望を楽しむことができます。いただいたご提案は、今後の施策等の参考とさせていただきます。	地域つながり課	交通・防犯

令和5年1月～令和5年3月

整理番号	受信または投書日	事項または題名	ご意見ご要望等	回答	回答部署	分類
9	R5.2.6	福地ふれあいセンターへ進入する道路について	夜間、県道西尾幸田線から福地ふれあいセンターに行く際、どこが進入すべき道路が分かりにくく、とても危険です。暗くて、憩の農園と川の境界が分からないため、半信半疑で曲がろうとして、対向車と危ない瞬間がありました。福地ふれあいセンター利用者の年齢は様々ですので、何らかの対策をしていただけるとありがたいです。	県道西尾幸田線から福地ふれあいセンターへの進入道路におきまして、ご不便をおかけし、大変申し訳ございません。県立にしお特別支援学校と憩の農園ファーマーズガーデン西側を通る、市道斉藤市子6号線の開通に伴い、県道から福地ふれあいセンターへ行くための交差点に設置されていた横断歩道が東側に移設されるなど、路面標示が変更されました。併せて、横断歩道を照らしていた照明も移設され、周辺が暗く、水路と道路の境界が分かりにくいなど、見通しが悪くなっていることを確認しました。県道ということで交通量も多く、危険であるため、お寄せいただきましたご意見は、道路を管理する愛知県に伝えるとともに、今後の道路整備の参考とさせていただきます。	土木課	交通・防犯
10	R5.2.6	昆虫食についてと農業、漁業の支援について	西尾市では、学校給食や市民病院の食事等、市に関わる食事の提供に昆虫食が使われている例はありますか。また、今後採用の予定はありますか。徳島県小松島市にある県立小松島西高校では、2022年11月28日の給食「カボチャコロッケ」に食用コオロギのパウダーが練り込まれて提供されました。昆虫食は、食料問題の解決策とされているようですが、昆虫食を採用するよりも、農業や漁業に携わる方へ支援をした方が食料問題の解決策には得策ではないかと考えます。西尾市として、食糧危機の問題はどのように考えておられますか。また、農業や漁業など第一次産業への支援は何かされていますか。	はじめに、昆虫食の採用に関するご質問について、お答えします。市内の学校給食や保育園・幼稚園の給食及びおやつ、西尾市民病院で提供している食事につきましては、昆虫食を採用したメニューはございません。また、今後、採用する予定もございません。次に、西尾市の食糧危機問題に対する考え及び農業・漁業への支援についてお答えします。西尾市は、豊富な地域食材を有したまちで、抹茶やウナギは、全国有数の生産量を誇り、地域ブランドとして確立されています。米・麦をはじめ、豚肉やイチゴ、キュウリなどの農畜産物が生産されており、のり、アサリをはじめとする多くの水産物も水揚げされています。西尾市としては、地域ブランド化を推進して、産地の新たな可能性を切り開くための支援を行っていくことが重要であると捉え、ひいては食糧危機の問題解決に繋がるものと考えております。農業に対する支援といたしましては、作業の効率化や品質の向上には、農業機械・施設の導入が必要となるため、国や愛知県の補助金を案内することや、その申請手続きを手伝うなど農業従事者の取り組みを支援し、農業経営の安定を図っています。漁業に対する支援といたしましては、漁業生産の安定及び向上を目指し、国や県が実施する事業も活用しながら、各漁業協同組合が行う漁場環境を改善するための活動や、資源回復を図る活動に対し支援を行っています。	保育課 農水振興課 市民病院医事課 市民病院管理課 教育庶務課	産業

整理番号	受信または投書日	事項または題名	ご意見ご要望等	回答	回答部署	分類
11	R5.2.13	野良猫による衛生環境悪化・財産被害について	<p>昨年12月頃、環境保全課に、野良猫の糞尿による衛生環境悪化及び車を傷付けられる財産被害が発生している旨を電話で相談しました。その際に、「猫よけ器等、猫を寄せ付けない対策をしてもらえないか。」との回答を頂きました。</p> <p>それに伴い、あらゆる対策を行いましたが野良猫被害は解決しませんでした。</p> <p>今年2月、改めて環境保全課に、「衛生環境の悪化と財産被害が発生している、対策をしたが改善されない。」と相談したところ、やはり「引取り、駆除は行っていないため、寄せ付けないようにしてもらえないか。」と前回と同じ回答を頂きました。</p> <p>市役所その他、警察、動物愛護センター、保健センターに問い合わせましたが、「野良猫の駆除、引取りは行っていない」とのことでした。</p> <p>動物愛護管理法 35条 第1項第3項によると</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都道府県等は、犬又は猫の引取りをその所有者から求められたときは、これを引き取らなければならない。 ・前項の規定は、都道府県等が所有者の判明しない犬又は猫の引取りをその拾得者その他の者から求められた場合に準用する。 <p>とありますが、本当に引取りは行っていないのでしょうか。</p> <p>野良猫による衛生環境悪化・財産被害については猫避け対策しても解決しない場合は被害を受け入れるしかないという事でしょうか。西尾市としての野良猫被害に対する方針・考えをお聞かせ下さい。</p> <p>また、野良猫を駆除または引き取ってもらえる機関等がありましたら教えて下さい。</p>	<p>猫は、犬のような登録制度や放し飼いを規制する法制度がなく、飼い猫と野良猫の区別も難しく、また、「動物の愛護及び管理に関する法律」で愛護動物とされているため、みだりに殺し、又は傷つけた場合は、法律違反となるため、行政による捕獲や駆除ができません。</p> <p>「動物の愛護及び管理に関する法律」には都道府県等が犬又は猫を引き取ることに関する記載がありますが、愛知県動物愛護センターに改めて確認しましたところ、飼い主のいない猫と放し飼いをされている猫の区別が難しいため、原則として引き取ることはしていないとのことです。詳細につきましては愛知県動物愛護センターに直接お問い合わせくださいますようお願いいたします。</p> <p>野良猫に関する相談は、市民の皆様から度々寄せられるため、野良猫の糞尿被害等でお困りであることは重々承知しております。糞尿被害等を軽減させるためには、個人で自衛策(猫よけ対策など)をとることをお勧めしているところでありますので、どうかご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>昨今は、地域の中で猫を適正管理することで地域住民との共生を認め、自分たちのまちの問題として、迷惑やトラブルを解決し環境美化を図っていく「地域猫活動」が注目を集めています。</p> <p>市としましては、野良猫による被害を増やさないためにも、野良猫を捕獲して不妊手術を施した後に、地域猫として見守る活動をしている団体に対して、公益財団法人どうぶつ基金が発行する「さくらねこTNRチケット(行政枠)」を配布し、活動支援を行っております。</p> <p>※市ホームページ「猫を飼われている方へ」のURL https://www.city.nishio.aichi.jp/kurashi/pet/1001408/1006921.html</p>	環境保全課	環境・衛生

整理番号	受信または投書日	事項または題名	ご意見ご要望等	回答	回答部署	分類
12	R5.2.14	救急車が多い	<p>令和4年に、救急車の音と出合いが多かったことが気になり、消防本部の統計を調べました。</p> <p>過去最大の搬送件数7,574件、搬送人数は7,070人で、西尾市民病院には3,538人が搬送されていました。熱中症は91件、マスクの搬送救急困難事案は39件でした。</p> <p>それでも搬送は多いですし、10才未満の男子が285人で、令和2年と比べると129人も増加しています。隣の岡崎市では、ワクチンによる子供の心筋炎や心膜炎が症例報告として上がっています。</p> <p>新型コロナ感染症予防接種健康被害審査会にて5,941件が通達受理され、認定件数1,459件(死亡13件)、否認186件、保留20件(13件)です。</p> <p>西尾市として搬送増加の調査をした上で、入院治療費など泣き寝入りしないように広く啓蒙していただきたいと願います。市民の命に関わる事ですので真剣に考えて下さい。</p>	<p>救急出動件数の増加についてご心配頂き、ありがとうございます。</p> <p>消防統計でご覧いただいたとおり、令和4年の救急件数増加の要因は、新型コロナウイルス第7波、第8波による救急要請の増加、熱中症の増加等と考えております。</p> <p>西尾市消防本部では、心筋炎、心膜炎といった個別の病名毎の統計は取っておりません。また、救急件数の増加がワクチン接種に関連するものか判断することはできませんので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>ワクチン接種をする際には、「ワクチンに関する説明書」を読んでいただき、接種の効果や副反応を理解したうえで接種を受けていただくものとなっております。</p> <p>接種による国の健康被害救済制度の周知については、接種券を発送する際に同封するチラシに詳細を記載しています。また、国の制度の申請に付随して、愛知県にも見舞い金を支給する制度がありますので、救済制度の申請があった場合は、県の見舞金についても併せて説明を行い、申請漏れがないよう努めています。</p> <p>愛知県は、ワクチンに関する専用の相談窓口を設置しており、副反応に関する相談も受け付けています。愛知県の相談窓口の連絡先については、市ホームページでも掲載しています。</p> <p>ワクチン接種後の健康被害に関する医療費請求制度につきましては、引き続き、啓発チラシ等を活用し、広く周知を行ってまいります。</p>	健康課 消防総務課	健康・医療
13	R5.2.28	防災無線の夕方の放送	<p>防災無線で夕方に流れるメロディについて、市民が演奏した「夕焼け小焼け」を流してはどうでしょう。</p> <p>市内の希望する中学校・高校の吹奏楽部や一般の方の演奏が、西尾市の夕方に彩を与えるのは楽しいと思います。例えば、広報紙に「今月の夕焼け小焼けは〇〇学校の演奏です」と載せても良いと思います。</p> <p>学生達や市民の方の、日々の練習で培われた美しい音色を、もっと広くたくさんの方が聞くことができれば、こんな素敵なことはないと思います。もし実現すれば、いつもの日常が、より明るく感じると思います。</p>	<p>防災無線のチャイムの音楽について、貴重なご意見をいただきありがとうございました。</p> <p>夕方に防災無線から流れる夕焼け小焼けのメロディは、設備に内蔵されたメロディを使用しており、定期的に防災無線が正しく作動するか確認するためにミュージックチャイムを放送しています。</p> <p>吹奏楽など市民の方が演奏したものを放送するというご提案はとても素敵なアイデアだと思います。</p> <p>しかしながら、吹奏楽部や一般の方の演奏を録音し、音源データとして防災無線に取り込むことは、音質の保証ができず、放送音量の調整も難しいため、放送する目的が果たせない可能性があります。</p> <p>そのため、あらかじめ防災無線用に作成された音源での夕焼け小焼け放送となりますので、大変申し訳ありませんがご理解くださいますようお願いいたします。</p>	危機管理課	防災・災害

整理番号	受信または投書日	事項または題名	ご意見ご要望等	回答	回答部署	分類
14	R5.3.6	家庭系ごみカレンダー	令和5年度の家庭系ごみカレンダーが配布されました。前年と変わった内容があるのか見ましたが、変更ないようです。変更のある地区はともかく、前年と変更がないのであれば、作成配布する必要性は少ないのではないのでしょうか。漫然とした業務は見直すべきです。 なお、費用は幾らかかりましたか。	ごみカレンダーは、市民の皆様にも、ごみの分け方・出し方に関する情報をお知らせする重要なものであり、通常のカレンダーと同様に日付の更新などを行うため、毎年作成しています。 ごみカレンダーの配布につきましては、毎年、町内会等からの要望もあるため、現在のところ取りやめる予定はございませんので、ご理解くださいますようお願いいたします。 なお、カレンダーの作製にかかる費用は、印刷から町内会配布等の仕分け作業費まで、全て含めまして約125万円です。	ごみ減量課	環境・衛生
15	R5.3.14	市内の公園について	西尾市は、近隣の市に比べて、公園が圧倒的に少ないです。また、錆びていたり汚いため、子どもを遊ばせたくないと感じます。 以前、岡崎市に住んでいましたが、歩けば何個も近くに公園があって、どこも綺麗に管理されており、錆びていたり、草が生えて子どもを遊ばせられないといった環境ではありませんでした。 1つ1つの公園をしっかりと管理していると思えませんし、遊具も少ないので、改善してほしいです。 また、3歳未満児の小さい子どもたちを安心して遊ばせることのできる環境のある公園も設置してほしいです。	このたびは、公園の維持管理等において、ご不快な思いをさせてしまい申し訳ございませんでした。 公園の維持管理につきましては、市民の皆様から、園内の除草や遊具の数が少ないなど、これまでもご意見等が寄せられており、市民の皆様が満足されていない状況であることは承知しております。限られた予算の範囲内で定期的な草刈りや遊具等の定期点検を行っておりますが、除草作業の回数と間隔により雑草が繁茂してしまう時期も生じていることから、市職員及び地域ボランティアが草刈りをして補うなど、利用者に少しでも満足していただける公園になるよう努めております。 本市は、公共施設移転後の未利用となっている跡地を活用して公園を設置するほか、一定期間無償で土地をお借りして設置する借地公園の整備を進めております。西尾市は、人口一人当たりの公園面積が近隣市町と比べると少ない状況でありますので、今後も、それぞれの公園の維持管理や、施設の整備に順次努めてまいります。 また、公園整備を進める際には、地域の方々の意見をお聴きするなどして、子どもたちや地域に住む方々が安全・安心に遊べる公園づくりを目指しておりますので、ご理解くださるようお願いいたします。	公園緑地課	施設
16	R5.3.23	矢田保育園の4月のスケジュールについて	矢田保育園の次月のスケジュール告知が遅いため、仕事のシフトが組めません。	このたびは、仕事のシフトを組む時期とスケジュール告知のタイミングが合わずご迷惑をおかけしました。 保育園の保護者参加のスケジュールにつきましては、年間行事計画として年度始めの入園式(進級説明会)の日に配布し、お知らせしております。また、毎月発行の園だよりには、次月の保護者参加の行事予定や変更・追加した行事の日時について掲載しています。 令和5年4月に保護者の方に参加いただく行事は、入園式・進級説明会・父母の会総会がありますが、その日時については、2月24日付けの園だより(3月号)でお知らせいたしました。 個々のご事情もあるかと思っておりますので、あらかじめ早めにお知りになりたい場合は、お手数をおかけしますが直接園へお問合せいただけますようお願いいたします。	保育課	出産・子育て

令和5年1月～令和5年3月

整理番号	受信または投書日	事項または題名	ご意見ご要望等	回答	回答部署	分類
17	R5.3.30	帯状疱疹ワクチンの助成について	<p>コロナワクチン後から帯状疱疹にかかる方がとても増えたとニュースでも取り上げていて、実際に周りでも帯状疱疹にかかる方がとても多いです。</p> <p>愛知県内では、名古屋市をはじめ帯状疱疹のワクチン費用を助成している市が増えてきましたが、西尾市は助成を検討していますか。</p> <p>帯状疱疹ワクチンは高額なため、助成があるととても助かります。是非検討をお願いいたします。</p>	<p>帯状疱疹は特別な場合を除き、基本的に人から人へ感染する疾患ではないため、公衆衛生上、まん延防止を図る必要がありません。</p> <p>また、高齢者のインフルエンザのように罹患すると生命に影響を及ぼすようなことも考えにくいこと、予防接種法に基づく予防接種ではないことから、現時点では、助成は考えておりません。しかしながら、罹患するとかなりの疼痛を伴うことも認識しておりますので、今後は近隣市の実施状況を確認しながら動向を注視していきたいと考えております。</p> <p>なお、愛知県下54市町村のうち助成している自治体は7自治体です。</p>	健康課	健康・医療